

遊歩一景

稲刈り
(千田町)



10月15日、千田小学校に隣接する田んぼで稲刈りが行われました。千田学区では、2008年から小学校に近い畑でさつまいもの栽培による農業体験を始め、この稲作体験は2012年から続いているものです。

5年生と地域の協力員みなさんの参加で、児童は一人ずつかまを手に横一列に並び、協力員から稲刈りの注意点やポイントなどを習い刈っていきました。体験した児童は「たくさん実っていて重たいけど楽しい」「稲をまとめてくくるのがすごく難しい」など、協力員と話しながら泥だらけで取り組んでいました。収穫されたもち米は、例年、地域行事に提供され好評です。

協力員は、「こどもたちが地域の人々とふれあいながら様々な体験をすることで、支えあう地域づくりにつながれば」と話していました。以前は、穀倉地帯として栄えていた千田学区ですが、市街化が進み、今ではこのような風景を見ることも少なくなっています。

実りの秋
地域でふれあいの
稲刈り風景

東部いれこみ情報

学習情報紙
No.290
11月号

2025年(令和7年)11月1日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カーは 福山市東部地域振興課

ホームページで 検索・二次元コード



TouTube・トーチューブ

～コミュニティ館でパンを作ってみた～

東部地域振興課では、生涯学習の成果などを発表する機会の一つとして YouTube のチャンネルを開設しています。

今回は、春日コミュニティ館でパン作りの講座「かすがサロン」の様子を撮影させていただきました。メニューは「ピザパン・レーズンパン」です。どうぞご覧ください。

＜配信＞11月8日(土) 9:00～

- 動画サイト YouTube
- チャンネル TouTube.F
- 問い合わせ先 東部地域振興課



電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール： ↓ ↓ ↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

家庭で繰り返し行われる虐待は、こどもに対する重大な人権侵害であり、最悪の場合は命を奪ってしまうこともあります。

たとえ「しつけ」のつもりであっても、体罰は虐待にあたります。

「オレンジリボン運動」や相談窓口について展示します。

桜坂ギャラリー 企画展

オレンジリボン・児童虐待防止キャンペーン
なくそう！こどもの虐待

●期間 11月30日(日)まで

●場所 東部市民センター
1階ホワイエ・2階ロビー

主催・問い合わせ先 東部地域振興課

電話 084-940-2574

FAX 084-947-5658

～①よしだい ②んぶく ③いはい ④ラックス できる場所～

ひまわり 食堂

日吉台学区まちづくり推進委員会

「ひまわり食堂」は食事とおし、小さな子どもから保護者や高齢者、地域の方々が交流する新たな居場所として、毎月第3金曜日17時30分からオープンしています。

10月の食堂では、約30人のボランティアスタッフが旬の食材を役割分担して調理をし、100食用意しました。「寄付をいただいた野菜を中心に献立を工夫しています」と北村るり子さん。今日のメニューは、「栗ご飯、野菜炒め、スープ」です。

料理が出来あがると、小学生のボランティアが配膳を手伝います。買い出しから調理・配膳・片付けまで、世代を超えたボランティアスタッフにより食堂は支えられています。



18時を過ぎた頃から食堂には、部活帰り（バスケット部）の中学生、友達同士で来た小学生、こども連れの親子など約30人が集まり、食事をしながらにぎやかな雰囲気となりました。

《 参加したこどもたち 》

- ・みんなで一緒に食べれるので楽しい。
- ・学校のクラブ帰りに寄った。クラブの仲間と会話をしながら食べるのでとても美味しい。

《 ボランティアスタッフ 》

- ・男性の方が参加してくれて頼もしい。
- ・こどもたちと交流できてやりがいを感じる。
- ・こどもたちに野菜を一杯食べさせてあげたい。

◎次回は11月21日（金）オープン予定です。



避難所開設をゲーム「HUG」で体験

東朋中学校

10月10日に東朋中学校で災害時の避難所開設を体験するゲーム「HUG（ハグ）」による防災学習が行われました。このゲームは、静岡県が開発したもので、さまざまな避難者に対応できるよう作られています。

3回目となる今回は、福山平成大学福祉学科の教員と学生10人の協力をいただき、1年生と、地域の人に参加。少人数の班に分かれて避難所開設を疑似体験しました。

まず、体育館と教室の使い方を図面に書き込んだ後、病人やケガ人、障がい者や外国人など、避難所を訪れる様々な人に必要な配慮を考えながら居場所を決めていくなど、次々に出てくる課題を考え合いました。

最後に気づきや意見を交流して学習を終えました。

参加した生徒からは「こんな訓練は大切」「避難者の気持ちを考えられた」などの感想がありました。地域の方は「トイレ作りやスタッフ着など、必要な物品に気づいた」と話しました。新谷校長は「実際に学校が避難所になるので、運営する側の地域の人に多く参加してもらえ、有意義な防災学習になった」と話しました。

福山平成大学の中嶋教授は「体験を通じて配慮が必要な人に日常的に配慮できるようになればと思う」と話しました。



東部管内イベント・講座情報

野々浜学区・大津野学区 協働事業

東部ヒューマンカレッジ映画上映会 「老後の資金がありません」

【日時】11月16日（日）10時～（上映）
9時30分～（受付）

【会場】野々浜小学校体育館

【内容】現代日本に生きる人々の持つ“老後の生活への不安、お金の問題”に主人公が立ち向かいます（天海祐希 主演）

【対象】どなたでも

【予約申込】（要申込・予約制）

申込書へ記入したものまたは電話を
野々浜交流館まで

【参加費】無料

【持参物】上履き、飲み物、ひざかけ

【申し込み・問い合わせ先】

野々浜交流館 084-943-9412

緑丘交流館

高齢者 交通安全教室

【日時】11月18日（火）14時～15時

【会場】緑丘交流館 大会議室

【内容】事故に遭わないためのポイント等の講義
や交通脳トレを行います

【講師】林 和徳さん（福山市市民生活課 専門員）

【対象】どなたでも

【定員】20人程度

【申し込み】要申込 【参加費】無料

【持参物】筆記用具

【申し込み・問い合わせ先】

緑丘交流館 084-943-5495

春日コミュニティ館

国際交流 ～韓国文化を知ろう～

【日時】11月27日（木）10時～12時

【会場】春日コミュニティ館

【内容】韓国の遊びと食文化交流
（韓国料理の試食）

【講師】金 美香（キム ミヒャン）さん（韓国語講師）

【対象者】どなたでも

【申し込み】要申込

【参加費・材料費】500円程度

【持参物】エプロン、ふきん、三角巾、マスク

【申し込み・問い合わせ先】

春日コミュニティ館 084-943-2531

伊勢丘交流館

伊勢丘学区人権学習会 2025

【日時】11月30日（日）10時～12時

【会場】伊勢丘交流館 会議室

【内容】第1部 講演

「身近な犯罪から身を守るために」

第2部 コンサート

【講師】第1部 榎本 哲晶さん

（福山東警察署 伊勢丘交番）

第2部 ロマどりン コンサート

【対象】伊勢丘学区民ほか 【定員】60人

【参加費】無料

【申し込み】11/21 までに伊勢丘交流館へ

【申し込み・問い合わせ先】

伊勢丘交流館 084-947-0511

東部図書館からのお知らせ

展示 「今も昔も愛しのおもちゃ ～広島県の郷土玩具～」

【日時】11月19日（水）～12月15日（月）

【場所】東部図書館 1階フロア

【内容】広島県東部地域の郷土玩具の展示

図書館シアター

【日時】11月27日（木）

13時30分～15時30分

【場所】東部図書館2階集会室

【上映作品】「富士ファミリー」

【出演】薬師丸ひろ子、小泉今日子ほか

【問い合わせ先・申し込み】

東部図書館 084-940-2575

特集「インターネットと人権」について考える その7

なくなるインターネットでの炎上

「炎上」とは、特定の個人や企業の言動に対してインターネット上で批判や誹謗中傷が殺到することです。近年は少しでも問題があれば叩いてもいいという風潮がありますが、相手の人格を否定したり、攻撃するような投稿は許されません。そのような投稿をすると罪に問われたり、慰謝料などを請求されることがあります。また、他人の投稿を拡散した場合も同様です。

誹謗中傷を投稿する理由としては、「相手の言動が気に入らない」「正義感」「ストレス発散」「嫉妬心」などが挙げられますが、どのような

理由であれ、他人を傷つける行為が正当化されることは決してありません。また、匿名性を盾に、対面や実名では言えないような攻撃的な表現ができてしまいますが、開示請求によって発信者は特定されるということを忘れてはいけません。

インターネットは非常に便利なツールです。しかし、使い方を誤れば人を深く傷つける凶器にもなります。たとえ顔は見えなくても、画面の向こう側にも同じ人間がいることを想像し、ルールやモラルを意識した、正しい利用を心がけましょう。



ふくやま人権大学2025



【人権レシピコース】
申込フォーム

【人権レシピコース】「住んでよかった」にしたいまちの人権レシピ(全3回)

①11月13日(木) アイスブレイク「無意識の思い込み発見かるた」

講義「福山市人権施策基本方針の改訂について」

②11月27日(木) パネルディスカッション ▶ パネリストは日吉台学区在住 人権擁護委員の岡峰信子さん！

「人権尊重のまちづくりに向けた地域活動について」

③12月11日(木) 講義「人権とは」 講師：客本 牧子さん(人権擁護委員)

●会場 福山市まなびの館ローズコム4階 中会議室 ●時間 19時～20時30分 ●定員 50人(先着順)

【参加無料】 【要申込】

※手話や要約筆記が必要な場合は、事前にご相談ください。

【主催・問合せ・申込】 多様性社会推進課 TEL 084-928-1006 FAX 084-928-1229



桜のさくらやき

10月25日、春日池公園でイベント「Park Life Fest」があらましました。その中で動物保護団体のNPOピースワンコが保護犬譲渡会を行い、コーナーに多くの人々が訪れました。団体の施設は、現在全国に11か所あり、その中の一つが神石高原町にあります。

2016年4月から県内で殺処分対象となった犬の全頭引き取りを開始。保護した犬は、適切な医療やトレーニングを経て新しい里親さんと出会います。譲渡の流れは次の通り。

①ワンコに会いに行く：譲渡センターのワンコたちに会いに行き、家族構成やライフスタイルに合ったワンコの紹介をしてもらいます。

②申込書提出：ワンコとの相性が問題なければ、里親希望申込書を記入して提出。その後、審査となります。

③家庭訪問：審査通過後、スタッフが家庭訪問をして飼育環境の確認や改善、飼養のアドバイスなどを行います。

④ワンコの正式譲渡(卒業)：迎える準備が整ったら最終審査。問題がなければ誓約書にサインし、正式譲渡となります。

里親さんに引き取られたワンコがお世話になった職員と再会し、とびついて喜ぶ姿を見ました。その場が「恩を忘れない姿」への感動の空気に包まれていました。命を最後まで大切に・・・。

